

Teacher Teacher

にちにち勉強会

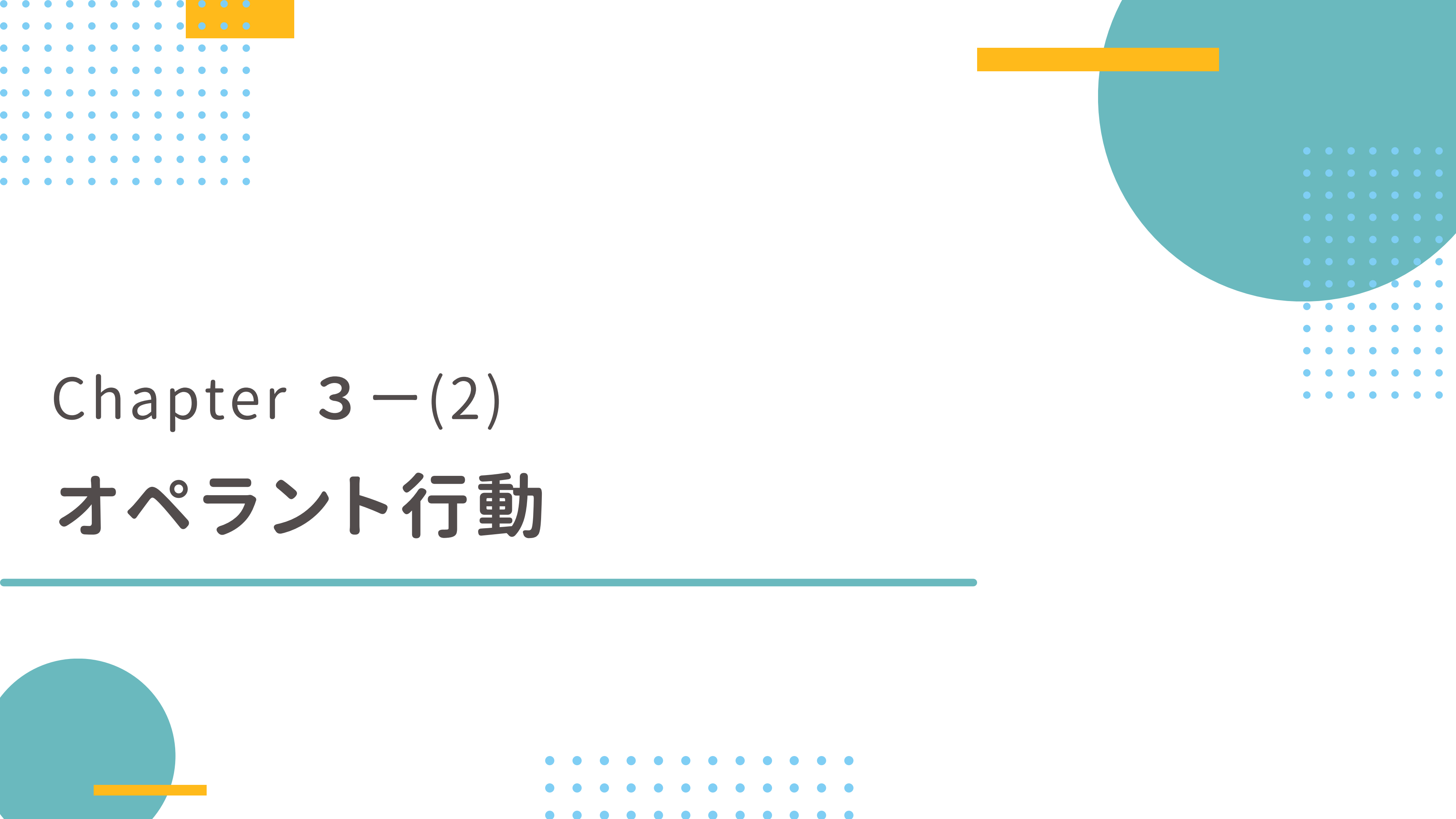
第4回



プログラム構成

1. 行動分析学とは（1コマ）
2. レスポンドेंट行動（1コマ）
3. オペラント行動（2～3コマ）
4. 生活への応用ー応用行動分析学ー（2～3コマ）

※ 1コマ20～30分



Chapter 3 —(2)

オペラント行動

今日のテーマ

行動の随伴性を理解しよう

～行動と好子・嫌子の関係～



前回の復習

1

行動とその**前後の環境や状況の変化**との相互作用によって、行動が変化すること。＝**オペラント条件付け**

2

ある行動をしたらよい結果があったので、それ以降もその行動をするようになった。＝**強化**

3

ある行動をしたら悪い結果があったので、それ以降はその行動をしなくなった。＝**弱化**

私たちの行動を左右するもの

—— 好子と嫌子

好子（こうし）と嫌子（けんし）

●好子（positive reinforcer）

行動の直後に**生じたり示したりすることで**、それ以後その行動が**増えたり強まったりする**出来事やものごと、刺激などのこと。正の強化子ともいわれる。

●嫌子（negative reinforcer）

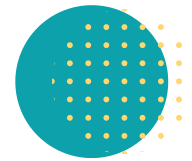
ある行動の直後に**消失したり減少したりすることで**、それ以後その**行動が増えたり強まったりする**出来事やものごと、刺激のこと。負の強化子ともいわれる。

事例 2

調理師を目指しているミキさんは朝から昼過ぎまでイタリアンレストランでアルバイトをしていました。ある日、他の調理スタッフが急病のために、ピンチヒッターとしてミキさんは夕方から夜にかけても仕事をしました。すると、とても料理のうまいスタッフが**料理のコツや盛りつけ方をていねいに教えてくれ**、これまでに作ったことのないメニューも作ることができ、**とても勉強になりました**。それ以後、ミキさんは週に3回は夜にもそのお店でアルバイトをするようになりました。

事例 5

サオリさんは**頭痛がひどく**、薬局で薬を買いました。すると、その薬はよく効き、それからサオリさんは頭が痛くなるとその薬を服用するようになりました。そればかりか、歯が痛くなったときにもその薬を服用するようになりました。



さまざまな好子・嫌子

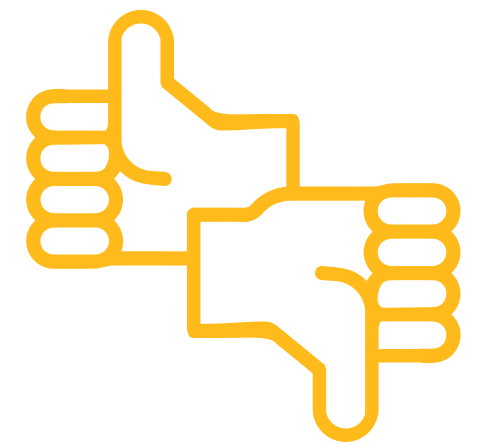
●ほぼ万人に共通の好子・嫌子

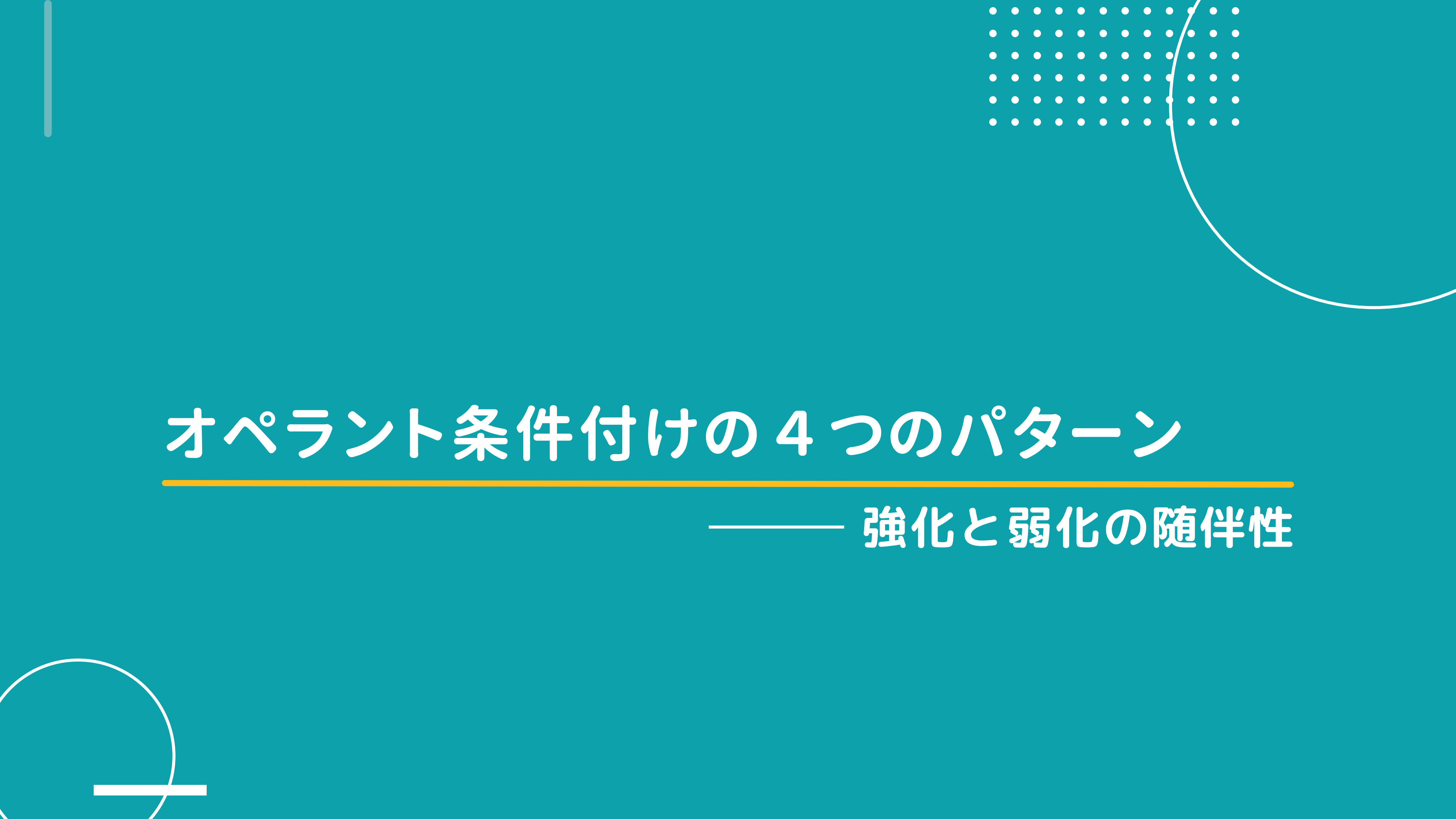
生まれた時からすでに好子や嫌子としての機能を持っているもの。（1次性好子/嫌子、生得性好子/嫌子）

●一人ひとり違う好子・嫌子

経験の中で好子や嫌子としての機能を持つようになっていったもの。（2次性好子/嫌子、習得性好子/嫌子）

「普通は好きでしょ？嫌いでしょ？」は意味を持たない





オペラント条件付けの4つのパターン

—— 強化と弱化的に伴性

行動の強化とは

ある行動の直後に好子が提示されたり、あるいは元々あった嫌子を取り除かれたりすることで、その行動がやがて増えたり、強まったりすること

行動が増える、強まる = 「行動が**形成、維持**される」

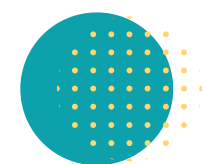


行動の弱化とは

ある自発的行動の直後に嫌子が提示されたり、元々あった好子を取り除かれたりすることで、その行動がやがて減ったり弱まったりすること

行動が減る、弱まる = 「行動が**抑制**される」





4つの基本パターン

行動することで好子・嫌子が

	出現・増加する	消失・減少する
好子	好子出現による強化	好子消失による弱化
嫌子	嫌子出現による弱化	嫌子消失による強化

ワーク

事例で見よう

1

好子出現による強化

直前の状況

好子なし
(良いことなし)



行動

行動をする



直後の状況

好子あり
(良いことあり)

事例 2

調理師を目指しているミキさんは朝から昼過ぎまでイタリアンレストランでアルバイトをしていました。ある日、他の調理スタッフが急病のために、ピンチヒッターとしてミキさんは夕方から夜にかけても仕事をしました。すると、とても料理のうまいスタッフが**料理のコツや盛りつけ方**をていねいに教えてくれ、これまでに作ったことのないメニューも作ることができ、とても勉強になりました。それ以後、ミキさんは週に3回は夜にもそのお店でアルバイトをするようになりました。

1

好子出現による強化

●<事例 2>の場合

直前の状況

新しい知識
なし



行動

夜にも
仕事をする



直後の状況

新しい知識
あり

2

嫌子消失による強化

直前の状況

嫌子あり

(悪いことあり)



行動

行動をする



直後の状況

嫌子なし

(悪いことなし)

事例 5

サオリさんは**頭痛がひどく**、薬局で薬を買いました。すると、その薬はよく効き、それからサオリさんは頭が痛くなるとその薬を服用するようになりました。そればかりか、歯が痛くなったときにもその薬を服用するようになりました。

2 嫌子消失による強化

●<事例5>の場合



3

嫌子出現による弱化

直前の状況

嫌子なし

(悪いことなし)



行動

行動をする



直後の状況

嫌子あり

(悪いことあり)

事例 7

主婦のユリさんはいつも車でスーパーマーケットへ買い物に出かけます。これまではお店の前に路上駐車をしていても何のおとがめもありませんでした。ところがある日、いつものように買い物を終えて車に戻ってみるとフロントガラスに駐車禁止のステッカーが貼られているのに気がつきました。そして後日、**高い罰金を払う**ことになりました。それ以後、ユリさんは路上駐車をしなくなりました。

3 嫌子出現による弱化

●<事例7>の場合



4

好子消失による弱化

直前の状況

好子あり
(良いことあり)



行動

行動をする



直後の状況

好子なし
(良いことなし)

事例 8

4歳のケントくんは遊園地でお父さんにアイスクリームを買ってもらいました。1人で持って食べようとしたところ、ケントくんはアイスクリームを斜めに傾けてしまいました。すると**アイスクリームが地面に落ちてしまいました**。ケントくんはそれ以後、アイスクリームを1人で持つことはしなくなりました。

4 好子消失による弱化

●<事例8>の場合

直前の状況

アイスクリーム
あり



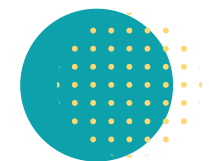
行動

アイスクリーム
を一人で持つ



直後の状況

アイスクリーム
なし



行動随伴性

●反応強化子随伴性

私たちの行動（反応）と、それに伴って生じたり消失したりする好子や嫌子（強化子）との関係のこと。

●随伴性ダイアグラム



まとめ

1

好子とは、行動の直後に生じたり示したりすることで、それ以後その行動が増えたり強まったりする出来事やものごと、刺激などのこと。

2

嫌子とは、ある行動の直後に消失したり減少したりすることで、それ以後その行動が増えたり強まったりする出来事やものごと、刺激のこと。

3

反応強化子随伴性とは、私たちの行動（反応）と、それに伴って生じたり消失したりする好子や嫌子（強化子）との関係のこと。

次回 

オペラント条件付けの理解を深める

- 付加的強化随伴性と行動内在的強化随伴性
- 確率操作
- 消去、自発的回復、般化など . . .

お疲れ様でした

Teacher Teacher
にちにち勉強会